

筑波技術短期大学附属診療所活動報告

1. 組織 (2003年2月現在)

専任職員

所長・教授	青柳一正 (漢方, 内科)
助教授	津嘉山洋 (鍼灸)
助手	山下仁 (鍼灸)
看護部	菊池典子 (師長)
	根本由紀子
薬剤部	金子鶴子
臨床検査部	木村里美
放射線部	水木知恵
医事係	松山進 (係長)
	鈴木文子

併任職員

鍼灸学科

教授	吉田紀明 (神経内科)
教授	柴崎正修 (小児科)
教授	森山朝正 (鍼灸)
教授	形井秀一 (鍼灸)
助教授	坂井友実 (鍼灸)
助教授	野口栄太郎 (鍼灸)
助教授	藤井亮輔 (鍼灸)
助教授	森英俊 (鍼灸)
講師	佐々木健 (鍼灸)
講師	和久田哲司 (鍼灸)
助手	木村友昭 (鍼灸)
助手	殿山希 (鍼灸)
技官	市川あゆみ (鍼灸)

理学療法学科

助教授	石塚京子 (整形外科)
助教授	吉田次男 (放射線科)

保健管理センター

教授	深間内文彦 (心療内科)
教授	市川忠彦 (精神科)

非常勤職員

看護部	森田和恵
臨床検査部	古澤敏子
放射線受付	望月雅子
鍼灸部	
受付	菊地良子
	作間千鶴子
鍼灸師	堀紀子
	中野朋儀
	平澤逸郎
	青田忠洋

附属診療所研修生 18名

鍼灸学科内地留学生 2名

開設後10年を経過し、漢方・鍼灸・西洋医学を統合した新しい医療というコンセプトも地域に徐々に浸透している。

地域への医療サービスの提供とともに、鍼灸学科学士の臨床実習の場として機能している。また、さらに鍼灸師の卒後臨床研修を行う制度として、平成5年度から研修生の制度が発足している。

専任スタッフの少なさが悩みであるが、開設以来ハード面では十分な整備が行われ、診療用設備の整備も進み、放射線診断装置としては単純X線、X線テレビ、X線CT、X線骨塩量測定装置に加え、平成10年度にはMRIが導入された。機能検査としては脳波計、筋電計、超音波診断装置、サーモグラフィ、ポリグラフが整備されている。

今後はより良い医療サービスの提供と充実した教育・研究活動のために、ソフト面を充実することが課題となっている。2002年6月26日には診療所内に教職員、学生の作品を展示するギャラリーがオープンし患者に好評である。

また、臨床・研究活動の他に鍼灸学科の企画で公開講座を実施している。

- 1) 「家庭でできる鍼灸・手技療法」：一般市民を対象に講義と実習を含めて行った。
- 2) 「鍼灸・手技の臨床実技講座」：鍼灸師を対象に実技を中心に行った。
- 3) 「コメディカルスタッフのための東洋医学講座」：コメディカルスタッフを対象に手技療法など幅広く実技を含めて行った。
- 4) 「医師のための鍼灸実践講座」：医師を対象に講義と実技を含めて行った。

研究業績

◇著書

- 1) 宗正敏, 青柳一正 編: 腎とフリーラジカル第6集, 東京医学社, 東京, 2002

◇原著

- 1) A. Hirayama, S. Nagase, M. Gotoh, A. Ueda, T. Ishizu, K. Yoh, K. Aoyagi, J. Terao and A. Koyama: Reduced serum hydroxyl radical scavenging activity in erythropoietin therapy resistant renal anemia. Free Radical Res, 36(11), 1155~61, 2002. 11
- 2) K. Aoyagi: Inhibition of Arginine Synthesis by Urea: a New Mechanism of Arginine deficiency in Renal Failure which Lead to

Increased Hydroxyl Radical Generation. Molecular and Cellular Biochemistry, in press.

- 3) K. Aoyagi, Y. Kuzure, S. Shahrzad, A. Hirayama, S. Nagase and A. Ueda: Inhibition by Heparin of Protein Kinase C Activation and Hydroxyl Radical Generation in Puromycin Aminonucleoside Treated Isolated Rat Hepatocytes. Molecular and Cellular Biochemistry, in press.
- 4) T. Yokozawa, D.Y. Rhyu, E.J. Cho and K. Aoyagi: Protective Activity of (-)-Epicatechin 3-O-gallate against Peroxynitrite-mediated Renal Damage, Free Radical Research, in press.
- 5) H. Yamashita, H. Tsukayama and C. Sugishita: Popularity of complementary and alternative medicine in Japan: a telephone survey, Complementary Therapies in Medicine, 10(2), 84~93, 2002
- 6) H. Tsukayama and H. Yamashita: Systematic review of clinical trials on acupuncture in the Japanese literature, Clinical Acupuncture and Oriental Medicine, 3, 105~113, 2002
- 7) H. Tsukayama, H. Yamashita, H. Amagai and Y. Tanno: Randomised controlled trial comparing the effectiveness of electroacupuncture and TENS for low back pain: a preliminary study for a pragmatic trial, Acupuncture in Medicine, 20(4), 175~180, 2002
- 8) 津嘉山洋, 山下仁: 安全な鍼灸実践のための臨床実習前教育ー筑波技術短期大学における鍼灸学生に対する訓練プログラムの模索ー, 筑波技術短期大学テクノレポート, 9(1), 41~46, 2002
- 9) 津嘉山洋, 山下仁, 形井秀一, 丹野恭夫: 筑波技術短期大学附属診療所における医療サービスの患者による評価ーアンケート調査ー, 筑波技術短期大学テクノレポート, 9(1), 151~157, 2002

◇総説

- 1) 青柳一正: 手技療法の生体内活性酸素産生に対する効果, 日本手技療法学会誌 13, 6~13, 2002
- 2) 青柳一正: 腎疾患治療マニュアル: 中毒と腎障害, 腎と透析, 53 臨時増刊号, 201~205
- 3) 青柳一正: 巻頭言ー尿素から学んだ研究者の

モラル: 時流に逆らった 30 年, 腎と透析, 52, 367~368, 2002

- 4) 中島基雄, 矢内充, 金子一成, 青柳一正: 尿中 ATPー新しい尿細管機能マーカー, 検査と技術, 30, 787~789, 2002
- 5) 中島基雄, 江藤由紀, 矢内充, 川村理佐子, 金子一成, 青柳一正, 小磯健吉: 新しい腎障害の尿中マーカー, ATPー抗癌剤投与患者, 糖尿病, 新生児での検討, 臨床病理, 50, 513~518, 2002
- 6) 塚田弥生, 川嶋朗, 山下仁: 代替医療としての鍼灸治療ー国際比較とプライマリケア医が知っておくべき鍼灸の適応とその現状, 安全性についてー, 治療, 84(1), 85~91, 2002
- 7) 山下仁, 津嘉山洋: 相補代替医療: バブル突入の予感(上)ー欧米と日本の研究・教育・政策の現状ー, メディカル朝日, 31(2) 2月号, 52~54, 2002
- 8) 山下仁, 津嘉山洋: 相補代替医療: バブル突入の予感(下)ー鍼灸治療をめぐる新しい展開ー, メディカル朝日, 31(3) 3月号, 60~62, 2002
- 9) 山下仁: 世界の代替医療事情ーヨーロッパの代替医療ー, 漢方と最新治療, 11(1), 19~25, 2002
- 10) 津嘉山洋, 山下仁: 鍼の臨床試験ーその方法論・実践における課題ー, 臨床評価, 30(1), 43~51, 2002
- 11) 山下仁, 津嘉山洋: 鍼灸の臨床試験, 医学のあゆみ, 203(7); 11月16日, 503~507, 2002
- 12) 山下仁: 日本における相補代替医療の利用状況, 点字ジャーナル, 390, 3~10, 2002
- 13) 山下仁: Focus on Alternative and Complementary Therapies (FACT), 学鏡, 99(4) (2002.4), 56, 2002

◇その他の論文等

- 1) H. Yamashita and H. Tsukayama: Safety of acupuncture: Incident reporting and feedback may reduce risks, BMJ, 324(issue7330), 170~171, 2002
- 2) 山下仁: 構想としての統合医療ー統合医療は「いいとこ取り」かー, 構想, 1, 108~109, 2002
- 3) 中野朋儀, 山下仁, 澤田裕美子, 西條一止: 気管支喘息治療に対する新しい鍼灸治療プログラムの試行例, 臨床針灸, 17(2), 32~40, 2002
- 4) 山下仁, 形井秀一: 各国の鍼灸安全性ガイドラインの現状ー1. イントロダクション, 全日

- 本鍼灸学会雑誌, 52(5), 509~510, 2002
- 5) 山下仁: 各国の鍼灸安全性ガイドラインの現状 - 5. 英国の The British Medical Acupuncture Society の臨床規定, 全日本鍼灸学会雑誌, 52(5), 515~518, 2002
 - 6) 津嘉山洋, 山下仁: 鍼の臨床試験におけるデザインと報告に関する統一規格: STRICTA グループと IARF の勧告, 全日本鍼灸学会雑誌, 52(5), 582~586, 2002
 - 7) 山下仁: 現代医療としての鍼灸臨床 (18) 望聞問切による個別的診断の価値, 鍼灸の世界 (桜雲会), 72(2002. 1), 39~49, 2002
 - 8) 山下仁: 筑波技短鍼灸リポート(11)夜間頻尿に対する鍼灸治療, 点字毎日, 活字版 205 (2002. 3. 7) ・点字版 4080 号, 5, 2002
 - 9) 山下仁: 現代医療としての鍼灸臨床 (19) 日本鍼灸特有の問題点, 鍼灸の世界 (桜雲会), 73 (2002. 4), 14~24, 2002
 - 10) 山下仁: 韓国の統合医療, JACT ニュース, 11 (2002. 5. 29), 2, 2002
 - 11) 山下仁: 現代医療としての鍼灸臨床 (20) 鍼灸の存在意義の追求, 鍼灸の世界 (桜雲会), 74 (2002. 7), 12~20, 2002
 - 12) 山下仁: 筑波技短鍼灸リポート(19)肥満に対する耳鍼治療, 点字毎日, 活字版 224 (2002. 7. 25) ・点字版 4099 号, 8, 2002
 - 13) 山下仁: 第 2 回南飛驒 CAM 国際シンポジウム, JACT ニュース, 12 (2002. 9. 25), 7, 2002
 - 14) 山下仁: 現代医療としての鍼灸臨床 (21) 鍼のプラセボ効果, 鍼灸の世界 (桜雲会), 75 (2002. 10), 8~19, 2002
- ◇学会発表
- 1) 青柳一正: 特別講演: 手技療法の生体内活性酸素産生に対する効果, 手技療法学会, 熱海, 2002. 2. 25
 - 2) 青柳一正: 特別講演「食事蛋白質制限の功罪 - 活性酸素研究からの考察」, 第 14 回, 腎不全食事療法研, 東京會館, 2002. 12. 7
 - 3) 青柳一正: 尿素による GSA 産生機構の解明: 尿素によるアルギニン産生の阻害, 第 23 回, グアニジノ化合物研究会, 富山, 2002. 9. 28
 - 4) 青柳一正, 竹村克己, 平山暁, 永瀬宗重, 小山哲夫, 中島基雄, 大坂基男: 細胞におけるヒドロキシラジカル産生機構の研究: 単離肝細胞におけるバルビツレートのメチルグアニジン産生抑制作用, 23 回, グアニジノ化合物研究会, 富山, 2002. 9. 28
 - 5) 中島基雄, 青柳一正: メチルグアニジンその uremic toxin から hydroxyl radical マーカーへの軌跡, そして活性酸素・メチルグアニジン毒性サイクル試案, 23 回, グアニジノ化合物研究会, 富山, 2002. 9. 28
 - 6) 井上真理子, 永瀬宗重, 平山暁, 植田敦志, 高田健治, おおてき隆聡, 小原真美, 青柳一正, 小山哲夫: 透析患者の一酸化窒素産生亢進は asymmetrical dimethylarginine の除去によるのか? - 光遮断による検討 -, 23 回, グアニジノ化合物研究会, 富山, 2002. 9. 28
 - 7) K. Aoyagi: A Possible Role of Urea for Increase Hydroxyl Radical Generation which Leads to Increased Guanidin succinic Acid (GSA) Synthesis in Uremia, 11th international congress on nutrition and metabolism in renal disease, 29~31, 2002. 3
 - 8) K. Aoyagi, Y. Kuzure and S. Shahrzad: Heparin Inhibits Hydroxyl Radical Generation and Protein Kinase C Activation in Puromycin Aminonucleoside (PAN) Treated Isolated Rat Hepatocytes, 11th international congress on nutrition and metabolism in renal disease, 29~31, 2002. 3
 - 9) 第 11 回日本東洋医学会 関東甲信越支部茨城県部会学術集会 世話人, 技術短期大学視覚部大学会館, 2002. 11. 17
 - 10) 青柳一正, 津嘉山洋, 山下仁, 竹村克己, 中島基雄, 大坂基男, 宮崎光弘, 大場正二, 成田光陽: 肝細胞における活性酸素産生機構の研究: フェノバルビタールによる活性酸素産生増加とバイカレインによるその抑制, 第 11 回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会学術集会, 技術短期大学視覚部大学会館, 2002. 11. 17
 - 11) 野口栄太郎, 青柳一正: 麻酔科ラットの十二指腸/空腸運動に及ぼす鍼通電刺激の効果と神経性機序, 第 11 回日本東洋医学会 関東甲信越支部茨城県部会学術集会, 技術短期大学視覚部大学会館, 2002. 11. 17
 - 12) H. Yamashita, H. Tsukayama and C. Sugishita: Use of complementary and alternative medicine in Japan: a nationwide telephone survey, International Scientific Conference on Complementary, Alternative & Integrative Medicine Research, Boston, USA, 2002. 4. 12~14
 - 13) H. Yamashita and H. Tsukayama: Judicial precedents related to complementary and alternative therapies in Japan: a review,

International Scientific Conference on Complementary, Alternative & Integrative Medicine Research, Boston, USA, 2002. 4. 12~14

- 14) H. Tsukayama, H. Mbri and K. Nishijo : Cardiovascular responses during manual acupuncture stimulation, International Scientific Conference on Complementary, Alternative, & Integrative Medicine Research, Boston, USA, 2002. 4. 12~14
- 15) 木村里美, 藤原順子, 津嘉山洋, 中原智子, 青木司: 小児の冷水負荷サーモグラフィ検査の検討(2), 第 25 回日本医学検査学会, さいたま市, 2002. 5. 16~7
- 16) 津嘉山洋: 鍼灸治療の QOL に対する影響—文献的検討—, In シンポジウム「自然治癒力を高める—未病治—」, 第 51 回全日本鍼灸学会, つくば市, 2002. 6. 7~9
- 17) 木村友昭, 津嘉山洋: 音声認識を利用した電子カルテ入力システムの試作, 第 51 回全日本鍼灸学会, つくば市, 2002. 6. 7~9
- 18) 山下仁, 津嘉山洋: 鍼灸臨床の安全管理のためのインシデントレポートシステム—鍼の抜き忘れの分析と対策の例—, 第 51 回全日本鍼灸学会学術大会, 茨城県つくば市, 2002. 6. 7~9
- 19) 堀紀子, 津嘉山洋, 木村里美, 山下仁, 原桃介: 鍼灸受診患者における HBs 抗原および HCV 抗体の陽性率—筑波技術短期大学附属診療所施術所における検討—, 第 51 回全日本鍼灸学会学術大会, 茨城県つくば市, 2002. 6. 7~9
- 20) 津嘉山洋, 山下仁, 木村友昭: 鍼灸卒前臨床研究教育の試み臨床試験の体験学習—, 第 51 回全日本鍼灸学会学術大会, 茨城県つくば市, 2002. 6. 7~9
- 21) 山下仁: British Medical Acupuncture Society の臨床規定の概要と特徴, 第 51 回全日本鍼灸学会学術大会, 茨城県つくば市, 2002. 6. 7~9
- 22) 山下仁: 日本における相補代替医療の使用率調査, 第 2 回日本代替・相補・伝統医療連合会議 (JACT) 昼食研究会, 東京都千代田区, 2002. 7. 12
- 23) 山下仁: 鍼灸師の安全管理教育, 第 11 回東洋医学総合研究会, 大阪市, 2002. 8. 17~18
- 24) 大戸達之, 岩崎信明, 藤原順子, 大越教夫, 木村里美, 津嘉山洋, 川出恭子, 田中竜太, 松井陽: 遺伝性自律感覚ニューロパチー IV 型の自律神経機能の検討, 第 37 回小児神経学会

関東地方会, 千葉市, 2002. 9. 28

- 25) 山下仁: 関節リウマチと相補代替医療, 第 14 回中之島リウマチセミナー, 大阪市, 2002. 11. 2~3
- 26) 山下仁: 経験からエビデンスへ—鍼灸臨床研究の発展と課題—, 第 5 回日本補完代替医療学会学術集会, 金沢市, 2002. 11. 8~9
- 27) 山下仁: 鍼灸と EBM—現状と課題—, 第 6 回日本代替・相補・伝統医療連合会議, 東京都新宿区, 2002. 12. 21~22

◇講 演

- 1) 青柳一正: 特別講演「活性酸素産生調節機構: 尿毒症からの解析」体細胞の活性酸素産生機構, 富山医科薬科大学和漢薬研究所セミナー, 2002. 3. 11
- 2) 山下仁: 鍼灸治療の科学的根拠—鍼灸師が EBM を知ることの意義—, 平成 13 年度第 2 回には研修会, 明治東洋医学院専門学校, 2002. 2. 3
- 3) 山下仁: 相補代替医療としての鍼灸治療の臨床評価—普及度・有効性・安全性—, 東京大学大学院医学系研究科保健社会学教室会議, 東京大学, 2002. 6. 11
- 4) 山下仁: 家庭でできる鍼灸・手技療法—灸療法—, 筑波技術短期大学公開講座, 土浦市茨城県県南生涯学習センター, 2002. 6. 30
- 5) 山下仁: 世界の鍼灸事情—先進国を中心として—, つくば鍼灸研究会, つくば市春日筑波技術短期大学視覚部, 2002. 9. 24
- 6) 津嘉山洋: コメディカルスタッフのための東洋医学講座「相補代替医療 (CAM) の潮流と鍼灸: エビデンスに基づく評価」, 平成 14 年度筑波技術短期大学公開講座, つくば市, 2002. 10. 27
- 7) 山下仁: 家庭でできるツボ刺激, 第 13 回健康まつり, 茨城県猿島郡猿島町保健センター, 2002. 11. 23
- 8) 津嘉山洋: 鍼灸・手技の臨床実技「鍼灸臨床の安全管理」, 平成 14 年度筑波技術短期大学公開講座, つくば市, 2002. 11. 17

◇特 許

特許第 3357379 号

発明の名称: 腎機能障害診断用試薬および尿検体の分析方法

発明者: 青柳一正, 中島基雄, 小磯健吉

特許権者: キッコーマン株式会社

出願日: 平成 10 年 4 月 17 日